

目標達成計画

作成日: 27年4月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45 48	行事や節目毎の大きなイベント行事のお伝えはこれまでも家族会や面会の折に伝えていたり、玄関扉に掲示を行っていた。ご家族や訪問者の知る機会としては、掲示期間が短く伝えきれていなかった。	日常の暮らしを知ることで、ホームへの関心は高まり面会の増加や行事への参加へ繋がる。	玄関の掲示は、大きなイベントだけでなく日々の生活の一部や、季節の楽しみを取り入れた食事や入浴、その月のお誕生日者や新規入所の紹介も合わせて行っていく。	12ヶ月
2	40	朝食の主食に於いて、ご家族本人の情報がある場合ご飯だけでなくパン食も提供できていた。しかし、現在改めて他の方々に選択としてのパン食希望の有無を取り入れできていなかった。又、コーヒーが好みの方への提供も取り入れる。	選択食の提供	事前に情報収集を行なう。更に、当日の朝もご飯・パンを提供し、1階2階と主食選択日を設けそれぞれに「ご飯・パン」を提供する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。